

※本資料は、2015年3月6日(現地時間)に米国ラスベガスで発表されたプレスリリースの翻訳版です。

2015年3月12日

**MGM リゾーツ・インターナショナル、食品廃棄物リサイクルで環境保護庁より
フード・リカバリー・チャレンジ賞を受賞**
ラスベガスのリゾート施設での廃棄物ゼロ運動が評価される

【米国ラスベガス、2015年3月6日】MGM リゾーツ・インターナショナル(NYSE:MGM、以下MGM リゾーツ)は本日、食品廃棄物削減に向けた積極的な取り組みと自然保全への貢献が評価され、米国環境保護庁(以下、EPA)よりフード・リカバリー・チャレンジ賞 2 賞を受賞しました。

EPA の西海岸南部地区担当行政官、ジャレッド・ブラメンフェルド(Jared Blumenfeld)は、授賞に際して、次のように述べています。「山のような食品廃棄物の堆肥化を実現したMGMの廃棄物ゼロ運動は、正にゴミの削減と地球温暖化防止に貢献するものと言えます。」

フード・リカバリー・チャレンジ賞は、食品廃棄物の堆肥転換や食品廃棄の防止で特に優れた実績を上げた企業に授与されるもので、2014年度はネバダ州唯一の受賞企業となったMGM リゾーツとMGM グランド・ラスベガスを含む、計32社が受賞しました。

さらに、ネバダ州のハリー・リード(Harry Reid)上院議員の事務所からもMGM リゾーツの食品廃棄物リサイクルへの積極的な取り組みを称える賞状が用意されました。アリア・リゾート・アンド・カジノで行われた授賞式では、EPA とリード議員の事務所からMGM リゾーツの代表者に各賞が授与され、その後、食品廃棄物リサイクル事業の舞台裏を紹介するツアーも行われました。

EPA のフード・リカバリー・チャレンジは、食品廃棄の防止と削減のため、団体や企業と連携しており、食料品店、教育機関、イベント会場、レストランやホテルが参加者として名を連ねています。同チャレンジの導入以降、コストの削減、飢餓の撲滅、買い過ぎ防止を通じた環境の保護、余剰食品の寄付や堆肥化などに寄与してきました。

MGM リゾーツのコーポレート・サステナビリティ部のバイス・プレジデント、クリス・ブロフィ(Chris Brophy)は、次のように述べています。「食品リサイクルは、環境への悪影響を州および全国レベルで減らすための大切な取り組みの1つです。天然資源の保護と、埋め立て処分からの廃棄物を転換させることは、弊社の将来や事業展開する地域社会にとっても、欠くことのできない重要事項と言えます。」

MGM リゾーツがラスベガスで運営する13のリゾート施設では、合計2万5,398トンの食品廃棄物を、埋め立て処分から堆肥への転換に成功しました。今回の実績は2012年の成果を50%上回っており、ガソリン使用量に換算すると、5万300ガロンを超える削減効果に相当します。

MGM リゾーツは、この大きな成果を達成するために、お客様向け飲食施設で廃棄される残飯の堆肥化や土壌・動物肥料へのリサイクル率を大幅に向上させる一方で、1日4万食以上を提供する社員食堂においても同様の制度導入に取り組んできました。

また、MGMグループ全体の受賞に加え、2013年中に5,384トンの食品廃棄物を埋め立て処分から堆肥に転換し、2012年の水準を161%上回ったMGM グランド・ラスベガスも、「単独ホテル・リゾート・宿泊施設」部門で同賞を受賞しました。

2012 年の米国の食品廃棄処分量は、同年中に埋め立て処分されたその他のあらゆる廃棄物の総量を上回る約 3,500 万トンでした。埋立地での食品廃棄物の腐敗は、二酸化炭素の 25 倍もの温暖化につながるメタンガスが発生すると言われています。

そのほか 2012~2013 年中に食品廃棄物の埋め立て処分からの堆肥化拡大を達成した MGM リゾーツの以下 9 施設が、各地方自治体主催の賞を受賞しました。

- ・ ベラージオ…食品廃棄物の堆肥化が 76%拡大
- ・ サーカスサーカス・ラスベガス…883トンの食品廃棄物が堆肥に転換されたエクスカリバー・ホテル・アンド・カジノ…食品廃棄物の堆肥化が 14%拡大
- ・ ラクサー・ホテル・アンド・カジノ…同 30%拡大
- ・ ミラージュ・ホテル・アンド・カジノ…同 4.8%拡大
- ・ モンテカルロ・リゾート・アンド・カジノ…同 66%拡大
- ・ ニューヨーク=ニューヨーク・ホテル・アンド・カジノ…同 106%拡大
- ・ ザ・シグニチャー・アット・MGM グランド・ラスベガス…同 12%拡大
- ・ シティセンター(ヴィダーラ、アリア、マンダリンオリエンタル、ザ・クリスタルズ、ヴィアタワーズ)…同約 1%拡大

上記 9 施設での総削減効果は、炭素換算量で 1 万 6,559 トン、石炭使用量では 1,778 万 6,252 ポンド(約 806 万 7,708 キロ)に相当します。

米国農務省の試算によると、食品廃棄にかかる費用は全米で年間 1,650 億米ドル(約 19 兆 8,000 億円)に及び、米国の平均的な 4 人世帯は年間 1,600 米ドル(約 192,000 円)に相当する食品を廃棄しています。フード・リカバリー・チャレンジの参加・支援団体は、画期的なアイデアや積極的な取り組みを通して、食品廃棄物を大幅に削減してきました。同事業により、無料食品配給施設や無料食堂への食品廃棄物の寄付・転換も拡大され、貧困層の救済にも役立てられています。

フード・リカバリー・チャレンジおよび MGM リゾーツの環境への取り組みについての詳細(英語)は、以下をご覧ください。

<http://www.epa.gov/foodrecoverychallenge/>

<http://www.mgmresorts.com/csr/environmental/>

MGM リゾーツ・インターナショナルについて

MGM リゾーツ・インターナショナル(NYSE: MGM)は、ベラージオ、MGM グランド、マンダレイ・ベイ、ザ・ミラージュなどのリゾート・ブランドを運営し、現在、メリーランド州において MGM ナショナルハーバー、マサチューセッツ州では MGM スプリングフィールドを建設する、世界有数のグローバルなホスピタリティ企業です。MGM チャイナの株式の 51%を所有し、傘下の MGM マカオ・リゾート・アンド・カジノや、コタイ地区で建設中のゲーミング・リゾート、さらにアリア・リゾート・アンド・カジノを含むラスベガス都市型リゾートのシティセンターの株式も 50%保有しています。詳しくは、<http://www.mgmresorts.com> をご覧ください。